

TOEIC® Speaking & Writing IPテスト (オンライン) 11月より「AI 監視サービス」提供開始

日本で TOEIC® Program を実施・運営する国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC) (東京都千代田区永田町、理事長: 大橋圭造) は、企業・学校など団体向けに提供している TOEIC® Speaking & Writing IPテスト (オンライン) ※および TOEIC Bridge® Speaking & Writing IPテスト (オンライン) において、AI を活用した試験監視サービス「AI 監視サービス」を11月より提供いたします。

これにより、2021年3月に同サービスの提供を開始した TOEIC® Listening & Reading IPテスト (オンライン)、TOEIC Bridge® Listening & Reading IPテスト (オンライン) とあわせて、全ての IPテスト (オンライン) で、オンライン受験の利便性を維持しながら、テスト・セキュリティをさらに向上させることが可能となりました。働き方や学び方が多様化する中、団体のご都合にあわせて、受験方式をお選びいただくことができます。

※IPテスト (オンライン): 企業・学校などの団体が任意に日時を設定し、インターネット上で受験いただく制度

テスト名称 ※略称		IPテスト 受験方式	
	TOEIC® L&R	マークシート方式 (約2時間)	オンライン (約1時間)
	TOEIC® S&W	モバイルPC/テストセンター (約80分)	オンライン (約80分)
	TOEIC Bridge® L&R	マークシート方式 (約1時間)	オンライン (約1時間)
	TOEIC Bridge® S&W	-	オンライン (約52分)

AI監視サービス

■11月より提供する AI 監視サービス概要

サービス名	AI 監視サービス
対象テスト	TOEIC® Speaking & Writing IPテスト (オンライン) TOEIC Bridge® Speaking & Writing IPテスト (オンライン)
料金	受験者1名あたり550円 (税込)
主な機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 受験中の様子を録画したデータから、AI が【受験者の入れ替わり】【複数人の映り込み】【不正の可能性が高い目線の動き】などを解析。 ● 団体担当者は、AI による不正検知結果と録画データ (テスト開始直前に撮影する本人確認書類を含む) を専用サイト上で確認できる。 ● 録画データには AI による不正検知のポイントがマークされているため、的を絞ってチェックすることが可能。

※本サービスの料金とは別に IPテスト (オンライン) の受験料がかかります。

<参考>

AI 監視サービスに受付開始のお知らせ (2021年2月25日プレスリリース) ※サービス詳細もこちらよりご確認ください。

<https://www.iibc-global.org/iibc/press/2020/p169.html>

■本サービス導入に関するお問い合わせ先

(土・日・祝日・年末年始を除く 10:00~17:00)

東京 Tel : 03-5521-5901

名古屋事業所 Tel : 052-220-0282

大阪事業所 Tel : 06-6258-0222

お問い合わせフォーム <https://www.iibc-global.org/toEIC/corpo/inquiry.html>

本リリースに関するお問い合わせ先

広報事務局 (株式会社カーツメディアワークス)

担当: 石黒・田口・小石 Tel : 03-6427-1627 Mail : iibc@kartz.co.jp

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC)

総務・広報チーム 担当: 志摩・松田 Tel : 03-3581-4761 Mail : pr@iibc-global.org

公式サイト: <https://www.iibc-global.org>

TOEIC® Program

TOEIC® Listening & Reading Test、TOEIC® Speaking & Writing Tests、TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests の総称。4つのテストを合わせた TOEIC® Program は世界 160 カ国、約 14,000 団体で実施されている。

TOEIC® Program

TOEIC® Tests



TOEIC Bridge® Tests



TOEIC® Speaking & Writing Tests (TOEIC® S&W)

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で話す・書く能力”を測定するテスト。テスト開発機関であるETSの認定を受けた複数の採点者が公平に採点し、合否ではなく、0点から200点までのスコアで評価する。また、発音・イントネーション/アクセントについても3段階で評価を知ることができる。TOEIC Listening & Reading Testと同様、日常生活やビジネスの場面が採用されているが、特殊なビジネス英語や特定の業界・分野の知識を必要としたり、特定の国の歴史や文化に関連する固有の事象がわからなければ解答できない問題などは含まれていない。2020年度の日本における受験者数は約2万8千人。

TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests

英語学習初級者から中級者を対象として、日常生活における活きたコミュニケーションに必要な“英語で話す・書く能力”を測定するテスト。ETSが新たに開発をし、日本では2019年6月より開始。テスト会場にてパソコンを使用して実施する。TOEIC Bridge Listening & Reading Testsと同じく、30点~100点のスコアで評価する。スコアは1点刻み。2020年度の日本における受験者数(公開テスト)は約2千3百人。2020年4月よりTOEIC Bridge Speaking & Writing 団体特別受験制度(IPテスト)開始。

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC: The Institute for International Business Communication)

「人と企業の国際化の推進」を基本理念とし、1986年に設立。

「グローバルビジネスにおける円滑なコミュニケーションの促進」をミッションとし、国内外の関係機関と連携しながらTOEIC Programおよびグローバル人材育成プログラムを展開している。